

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 静岡県富士市
本事業の担当部局名 総務部シティプロモーション課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.4 子育てと仕事の両立と多様な働き方の促進						
個別事業名		子育て世代の女性等によるワークシェア実践支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度
総事業費(A)(円)		2,532,200		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,532,200
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,532,200						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	2, 532, 200	0	0	0	0	2, 532, 200	
	対象経費支出予定額	2, 532, 200	0	0	0	0	2, 532, 200	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、令和2年度に「はぐくむFUJI少子化対策プラン」を策定し、位置付けた施策を総合的かつ計画的に進行してきたが、現時点において、少子化の進行に歯止めがかからず、婚姻数・出生数は減少傾向にある。こうした状況の打開に向け、令和6年度中に策定する「富士市子ども計画」に基づき、「切れ目なくこどもの育ちと家庭を支え、安心して子ども産み育てることができるまち」を実現するため、結婚や子育ての当事者となる若い世代をまんやかに据えた支援を一体的に行うことが求められている。 <本個別事業の位置付け> 本事業は、令和6年度中に策定する「富士市子ども計画」において、「若い世代が結婚、妊娠・出産、就職、子育ての希望が実現できる環境づくり」に資する取組として位置付けられており、市民が希望する柔軟な働き方・ライフスタイルの実現を支援するとともに、本市ならではの柔軟な働き方が持続可能な仕組みとして定着するよう支援するものである。					

個別事業の内容	番号	項目	内容		
	1	子育て世代の女性等によるワークシェア実践支援事業	子育て世代の女性等を対象に、複数人で仕事をシェアし、個々のライフスタイルに合わせ柔軟に働くことのできるワークシェアの普及を図るとともに、企業とのマッチングを促進させるため、実践に必要なスキルの習得・向上のための講座の開催や、実際のワークシェアを通じてOJT研修を行う。また、ワークシェア実施後は問題点等を共有し次につなげるためのフォローアップを行う。実施に際しては、子育てと仕事の両立を促進させるため、必要に応じて託児等を手配する。 また、柔軟で多様な働き方であるワークシェアの実践環境があることを市内外に情報発信し、ワークシェアに興味関心のある市民同士の交流を促進するとともに、市外からもワーカー人材を呼びこむなど、本市ならではの働くコミュニティとして活性化を図る。 ○ワークシェアの普及・啓発 ・市民からのワークシェアに関する問い合わせや相談対応 ・ワークシェア利用希望者の募集及び面談対応とメンバー管理 ○ワークシェア実践スキルの習得・向上 ・スキルアップ講座の企画運営・講師手配(5回) ・託児等の手配(5回) ○お試しワークシェアの実施 ・OJT形式での研修としてお試しワークシェアの企画運営・講師手配(3回) ・託児等の手配(3回) ○ワークシェア実践のフォローアップ ・意見交換会運営(3回)、託児等の手配(3回)、FAQ・運営マニュアルの作成 ○市内外への情報発信 ・ワークシェアに関する情報をウェブサイト等で市内外に発信 ○コミュニティ活動の支援 ・コミュニティづくりを目的とした、お話し会(6回)やイベント出展等の交流活動の企画・運営 ○市外からのワーカー人材確保PR ・本市が別途企画する移住促進イベント等におけるワークシェアのPR及びその協力者の手配・連絡調整		
	2				

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞

富士市では、女性活躍やワークライフバランス確保、移住定住推進などの多様な視点から、子育てや家事をしながら柔軟に働くことができる環境づくりを目的に、仲間と仕事をシェアする新しい働き方である「ワークシェア」を推進している。令和4年度には本趣旨に賛同する有志の女性たちが「このみ会」を設立し、ワークシェアの実践に取り組み始めている。しかし、ワークシェアワーカー登録数は初期の10人から、R6年実績で62人と増加したものの、スキルや経験の不足から実践に踏み出せない登録者がいる状況であるほか、現在行っているワークのうち、民間企業から受注しているワークは令和5年度の実績で全体数の約6割となっており、民間ベースでワークシェアを定着・自走させるためには更なる支援が必要である。

このため、登録者すべてによる希望するワークの実施を目指し、スキルアップの支援やお試しワークシェアを実施するとともに、民間企業とのマッチングをさらに促進させワークシェアのさらなる普及を図る。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	子育てが楽しいと思える子育て当事者の割合		%	92.0 (R8年度)	89.1 (R5年度)
	今後も富士市で子育てをしたいと思う子育て当事者の割合		%	100.0 (R8年度)	96.1 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.41 (H30～R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数		件	991 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
	婚姻率			4.2 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ワークシェアワーカー新規登録者数	人	15 (R7年度)	14 (R6年度)
	②				
	③				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (R7年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (R7年度)	---
	④	ワークシェアに従事した延べ人数	人	185 (R7年度)	177 (R5年度)
	⑤	企業とマッチングしたワークの件数	件	30 (R7年度)	21 (R5年度)
	⑥				
	⑦				
	⑧				